



▲マンションやホテルが立ち並ぶ今の JR東舞鶴駅周辺地域（平成30年11月撮影）



▲空から見た JR東舞鶴駅周辺地区（整備前、平成元年撮影）

① JR東舞鶴駅 ② 森踏切（和泉通線） ③ ショッピングセンターらぼーる

# 変貌を遂げた 東舞鶴駅 周辺地域

## INTERVIEW

### 多くの人の力を借りて

計画段階の平成元年から東駅周辺整備事務所計画係長として、この事業に関わりました。配属されたときは、不安と同時に使命感が沸いてきたことを覚えています。区画整理により土地の再配置を行う必要があるので、公園や広い道路を造るため、住民の方の住宅用地が減ることから、反対される方も多くおられました。住民の方の負担をできるだけ減らすため、国と何度も交渉し土地の再配置計画を発表したときに、反対されていた方が「これだけ考えてくれたのか」と喜んでくれたことは、本当にうれしかったです。

地域の住民の方や上司、同僚、民間の方の協力があったからこそやり遂げることができたと思います。人の力が集まると本当にすごいことができるんです。



元 東駅周辺整備事務所  
職員 櫻木 茂隆 さん

## INTERVIEW

### 地域住民の代表として

私は、周辺地域の宅地所有者という立場で審議会に参加していました。慣れ親しんだ家を建て替えることになり、また当時は「三笠湯」という銭湯を経営していたので、整備事業の話聞いたときはやはり寂しい思いもありました。地域に住む人はみんなそうだったと思います。

しかし、整備前は大雨が降った時に溢れそうだった寺川が、きれいに整備された様子や広くなった道路などを見ると、私自身は便利になり良かったと思っています。これからも車を持たない私たちでも安心して暮らせるような地域になってほしいと願います。



元 東舞鶴駅周辺地区  
土地区画整理審議会委員  
西村 繁三郎 さん

### 平成2年ってどんな年？

- ◆「ちびまる子ちゃん」放送開始。毎週日曜夕方6時が定番に。
- ◆「国際花と緑の博覧会」が大阪で開幕。通称は「花博」。
- ◆天保山に「海遊館」が開業。「ジンベエガメ」が人気。
- ◆スーパーファミコン発売。大人も子どもも夢中に。

JR東舞鶴駅周辺整備は平成2（1990）年の土地区画整理事業許可から土地区画整理登記終了まで、19年の歳月と約170億円を投じた平成を代表する大事業。鉄道で分断されていた南北両市街地の一体化と未利用地を有効活用することで「まちの顔」であるこの地域は大きな変貌を遂げた。

今では、大型商業施設の出店やマンション、ホテルなどが次々と建ち並び、周辺一帯はさらに活力ある地域へと姿を変えている。

- 2年11月 事業計画の認可
- 3年5月 土地区画整理審議会の設置
- 8年7月 新駅舎開業、高架へ切り替え
- 12年7月 寺川付け替え工事に伴う
- 三笠小学校児童による魚の引っ越し
- 21年2月 土地区画整理登記終了

「カン・カン・カン・カン…」踏切の音と汽車の音が辺りに鳴り響き、踏切で通過するのを待つ車や人々が列をなして並ぶ日常。汽車が通るたびに家が揺れた。何度も自転車で訪れた祖母の家はもうそこにはない。

今、電車に乗り学校に通う学生たちには当時の風景を想像もできないだろう。それほどこの東舞鶴駅周辺は大きな変貌を遂げたのである。「平成」という時代も終わりを迎えようとしている。今では京阪神や北陸に出かける時は当たり前のように高速道路を利用し、舞鶴港にはフェリーや大型クルーズ船が入港するなど、このまちは交通の要になっていく。JR東・西舞鶴駅の周辺は整備され、この30年間で私たちの暮らしも街並みも大きく変わった。

現在も西舞鶴道路の建設や舞鶴若狭自動車道の4車線化などが進められ、時代の流れと共にまちもその姿を変えていく。

## 平成の 公共事業

- 3年 舞鶴自動車道（現 舞鶴若狭自動車道）  
福知山 - 舞鶴西 開通
- 10年 舞鶴自動車道 舞鶴西 - 舞鶴東 開通  
京都縦貫自動車道 綾部 - 舞鶴大江 開通
- 11年 JR舞鶴線 電化・高速化
- 21年 由良川にかかる新大川橋 開通
- 22年 京都舞鶴港国際ふ頭 供用開始